

## FIRE SERVICE ACTIVITY

# No.28



ふれあい1119



|                    |    |
|--------------------|----|
| 北上市総合防災訓練          | P1 |
| 冬場に向けての火災予防        | P2 |
| 活躍しています！住宅用火災警報器   | P3 |
| 特殊消防車両が配備されました     | P3 |
| 低圧進相コンデンサからの出火     | P4 |
| 乗用車の寄贈を受けました       | P4 |
| ご家庭の固定電話機は停電対応ですか？ | P4 |

また、消防団は倒壊家屋救助救出訓練や放水消火訓練を行いました。

この訓練を通じて、自主防災組織の役割を再認識し、自分の身を守るための防災の知識を深めていただきました。

第1ステージは、市からの避難勧告・避難指示により、北上総合運動公園へ避難し、自治会による避難所設置訓練を行いました。

第2ステージは、総合運動公園を会場に、住民による初期消火訓練・住宅浸水防止訓練や応急救護訓練などを実施しました。

北上市では、毎年実施している総合防災訓練を、今年は8月30日（土）鬼柳・相去行政区住民を対象に実施し、地域住民や防災関係機関など1,000人を超える人が参加しました。

北上市総合防災訓練

北上地区消防組合ホームページ <http://www.firedp.kitakami.iwate.jp>



# 冬場に向けての 火災予防

## 過去の事例から

昨年、全国で発生した火災のうち建物火災の出火原因は、こんろによるものが最も多く、次いでたばこ、放火、ストーブ、放火の疑いの順となっています。中でもストーブは冬場にしか使用しないにも関わらず、上位に位置するため出火率が高いと言えます。また、冬場は空気が乾燥するため、可燃物に着火しやすく、さらに燃え広がりやすい時期となります。

そこで、このコーナーではこれからの冬季に安心して暖房器具を使用するために、過去に起きた火災事例を紹介し、予防するポイントを紹介します。冬が来る前にご家庭のチェックをお願いします。



消火しないで給油すると！

### 電気・石油ストーブの出火

★ストーブをつけて就寝中、寝返りで毛布がストーブの前面に接触し出火した。  
★洗濯物をストーブの上で乾燥中、洗濯物が落下し出火した。

★カーテンの近くでストーブを使用中、カーテンが接触し出火した。

★カートリッジタンクのストーブで、燃料タンクのキャップがきちんと閉まっておらず、タンク室に戻す時にキャップが外れて、灯油がこぼれ出火した。

★間違ってガソリンを給油した。

★燃え方が異常になり、周りが石油臭くなってきたと思っていたら出火した。



### 火災予防のポイント

☑ストーブは可燃物から離れた位置に置き使用する。就寝する時はストーブを消し、洗濯物はストーブの上や近くに絶対干さないようにする。

☑給油する時はストーブを必ず消火する。カートリッジタンクに給油した後はキャップ

をしつかり閉め、ストーブから離れた位置で逆さにして漏れがないか確かめる。

☑灯油は長期間使用しないと劣化するためシンズン中に使い切り、古いものは使わないようにする。

☑使用前はフィルターや下皿を掃除し、使用中に違和感を感じた場合にはすぐに点検しましょう。古くなったものは業者に点検してもらいましょう。



洗濯物が落ちて火災に！

### さらなる安心、安全のために

●火事を早く発見し、逃げ遅れを防ぐために  
**住宅用火災警報器**を設置しましょう。長年使用したものは電池交換しましょう。

●火を小さなうちに消すために、**住宅用消火器**を設置しましょう。

●着衣着火、火事の拡大を防ぐために、衣類、寝具及びカーテンは**防炎製品**を使用しましょう。



活躍しています！

## 住宅用火災警報器

『住宅用火災警報器』略して『住警器』が火事を未然に防ぎ、また、尊い命を救っています。そこで、北上消防管内で実際にあった事例を紹介します。

### 事例1 2階警護の住警器くん

家人が寝静まった深夜に、2階建ての住宅1階からの出火。1階に就寝していた家人は異常に気付き無事避難した。その時まで2階にも人が！  
1階で発生した煙が階段を通り2階へ。2階を警護していた住警器が発報し、その音で2階の家人も屋外へ避難することができたのでした。家は燃えてしまいましたが、尊い命を救った事例です。

### 事例2 台所警護の住警器たち

朝食を作ろうと台所へ。コンロに魚を入れてガスに点火。こんなこと朝、昼、晩と良く見る光景。調理者も慣れたものでその場を離れてしまう……。でも、住警器は忘れません。魚は焦げて、火事を未然に防いだ事例は数多くあるのです。

### メンテナンスの時期です

- 1 点検しましょう。ボタン式、ひも式があります。電池が切れたり、故障していませんか？
  - 2 ほこりをはらったり、拭いたりする。
- ▽汚れて正常に作動しないこともあります。



## 総務省消防庁から特殊消防車両が配備されました

### 『津波・大規模風水害対策車』

去る3月31日に、総務省消防庁から無償使用車両として、『津波・大規模風水害対策車』が配備されました。

この車両は、東日本大震災においてがれきが山積する現場や広範囲に浸水が続く現場など、活動に苦慮した教訓を踏まえ、消防庁が※緊急消防援助隊の充実強化を狙い全国15消防本部（東北では当組合のみ）に配備しました。

『津波・大規模風水害対策車』には、泥ねい地において高い走破性のある水陸両用バギーやFRPボート、ライフジャケット等の資機材を積載し、津波や大規模風水害による冠水地域での人命救助に特化した特殊消防車両です。

当組合では、北上消防署に配備し、緊急消防援助隊出動時における活動の充実・強化はもとより、北上市・西和賀町での水害時においても有効に活用しています。



津波・大規模風水害対策車

### ※「緊急消防援助隊」とは

被災地の消防力のみでは対応困難な大規模・特殊な災害の発生に際して、被災地の市町村長や都道府県知事等の要請により出動し、災害活動を行う広域応援隊の事です。



水陸両用バギー



水上での訓練の様子



## 北上消防本部管内で発生！

### 『低圧進相コンデンサからの出火』

#### 低圧進相コンデンサとは・・・

主に金属製のケース内に、絶縁紙とアルミ箔を交互に重ねて巻いた電気部品です。

使用用途は、200Vの動力電源を使用する機器（業務用冷蔵庫・モーター・農業の乾燥機など）の電力を効率よく使用する機器として、店舗や作業所などで使用されています。

#### 出火原因

分電盤内に接続されていた低圧進相コンデンサは、昭和50年以前に製造されたもので保安装置が内蔵されていないため、内部の絶縁体が劣化し、通称「パンク」といわれる※絶縁破壊を起こし出火しました。

#### 至急、確認してください

昭和50年以前に製造された低圧進相コンデンサは、保安装置が内蔵されておらず、また、経年劣化しているため火災に至る危険があります。電気工事店に相談し、取替えをお願いします。

製造年は、コンデンサ正面に貼られた銘板を確認してください。

※絶縁破壊とは、想定外の高電圧などによって絶縁状態（電気を流さない）が破壊されてしまうことです。



## 乗用車の寄贈を受けました

今年創業60周年を迎えた株式会社笠井、北良株式会社様から、乗用車を寄贈していただきました。

この乗用車は、ガソリンハイブリッド車をベースにLPガスも燃料として使用できるよう改造されていて、一度の燃料補給で約1,500キロメートルを走行することができます。防災に役立てて欲しいとする寄贈の趣旨に沿うよう活用してまいります。



(右から、北良株式会社社長 笠井 健氏、株式会社笠井社長 笠井政雄氏、組合管理者 北上市長 高橋敏彦)

## 秋季全国火災予防運動

11月9日(日)から11月15日(土)まで消防本部指令室を一般公開します。普段なかなか見ることができない指令室をぜひこの機会にご覧ください。

## ご家庭の固定電話機は

### 停電対応ですか？

最近の電話機は、留守番電話に電話帳、FAX、子機など機能が充実して大変便利である一方、100ボルトの電源がなければ使うことができないものが多くなっています。

また、電源不要の電話機でも、光回線、ADSL回線及びISDN回線などを使用し、インターネットを行うための機器を接続している場合、その機器自体が電源を必要とするタイプになっていることから、停電時は使えなくなってしまうことが多く、119番も繋がりにません。



自分の使っている回線や電話機が停電時に使用可能か、一度コンセントから電源アダプタなどを抜いてみて、通話できるか確認することをお勧めします。

また、携帯電話の場合、停電のときでも使用できる可能性がありますので、携帯電話をお持ちの方はそちらを使用してみてください。